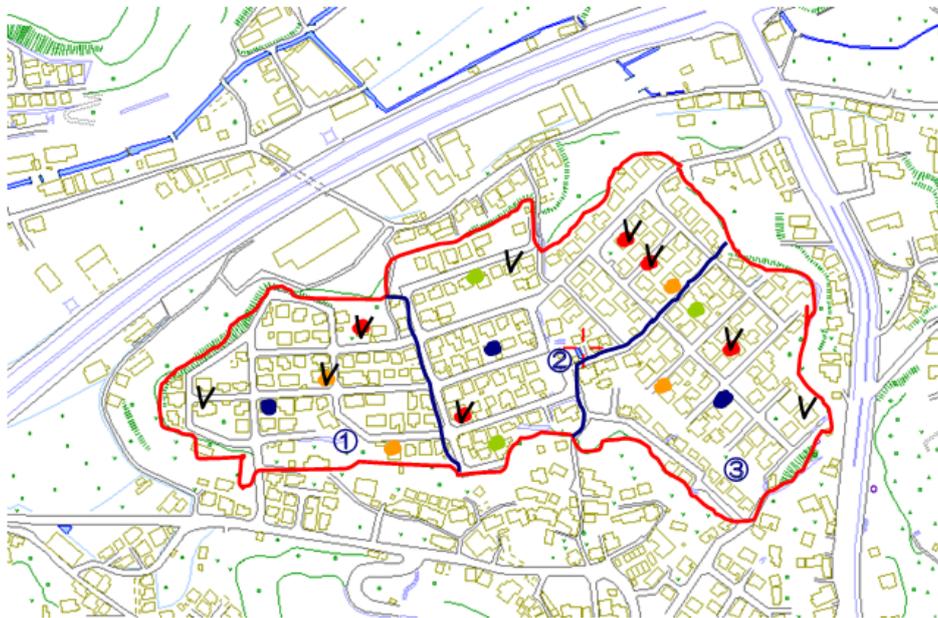


「福祉マップ」の記載内容について

Step 1. 見守り担当区域の設定（記入例）

- ①分かる範囲で、所属自治会・町内会の境界線を**赤線**でご記入ください。
（不明な場合は、おおよその範囲をご記入ください。）
- ②所属自治会・町内会の範囲内における、福祉活動員さんごとの見守り担当区域の境界線を青線でご記入ください。また、欄外へご担当の福祉活動員名もご記入下さい（下記参照）。
- ③福祉活動員さんのご自宅に●を貼ってください。
- ④民生委員さんのご自宅に●を貼ってください。



- ①区域担当：早島花子
- ②区域担当：真磯太郎
- ③区域担当：早島桃子

Step 2. 見守り対象者の表示（シールカラー）

- ④ひとり暮らし世帯（70歳以上）……………●
- ⑤高齢者世帯（70歳以上のみ）……………●
- ⑥その他見守りが必要な方（同居・年齢を問わず）……………●
- ⑦緊急連絡カード設置世帯……………✓

作成にあたっての留意事項

- ・④⑤について、名簿を参考に概ね70歳以上の該当世帯をわかる範囲でご記入願います。
- ・Step 2.④⑤⑥の世帯で重複の場合は、若い番号を優先し該当色を貼ってください。
- ・Step 2.⑦の世帯に関し、④⑤⑥の世帯と重複する場合は、シール付近に✓の記入をお願いいたします。

※シールは、社会福祉協議会事務局から配布いたしますのでご活用ください。